

# 『一心千里』

永田 隆一

走って見れば、  
見えてくる



第129回

遣い、言葉使い、所作がより大事だと教えられました」。

「やはりそうだったのか。僕の好きな経営学者のピーター・ドラッカーが、こう書いている。

『自分の得意なこと、不得手なことを、紙に書き出して下さい。そして、得意なところを伸ばす努力をしましょう。不得手なことは、そのメモと一

緒にごみ箱に捨てて、忘れてしましましょう』。

「すてきな言葉だわ」。

「ドラッカーのこれも良いよ。『優れた経営者は、問題や課題に食べ物を与えません。飢え死にするのが分かっているのです。そして、チャンスに食べ物を与えます』」

「限られた時間配分のアドバイスですね。確かに一理あります」。

「しかし、現時点での評価ではなくて、2年後の技術動向を勘案して評価する場合があります。半

導体製造技術は日進月歩、次々と新しいプロセス技術が導入されます。明日の技術の本命を見抜く能力も、とても重要であります。

グラハムの「エブリイ デイシジョン イズ エモーショナル」を解説します。

半導体製造装置を購入・選定する際は、技術・性能、品質、費用対効果の経済合理性、サポート

体制といった総合的な判断指標から決定されま

す。

しかし、現時点での評価ではなくて、2年後の技術動向を勘案して評価する場合があります。半

導体製造技術は日進月歩、次々と新しいプロセス技術が導入されます。明日の技術の本命を見抜く能力も、とても重要であります。

さらに、お客様が製造する半導体製品の種類によつては、ハイエンド技術が必要でない場合もあります。その際は、製造

工程を短縮できる製造技術や、低ランニングコストに重点を置きます。半

導体メーカーの選定に関わる方たちは、多くの評価項目に重み付けをし

て、科学的データをレビューします。そして責任者が強い意志を持って決断します。意志とは成し遂げようとする心の思いです。それは感情とも言えます。

つまり、感情で決定して、後でその判断が正しいという理由を、重み付けを変えながら作成する

場合が多いのです。グラハムがフェアチャイルド、インテル、アプライ

ド、ノベルスでセールス&マーケティング責任者として身に着けたビジネス哲学であります。業界

をより良く変えていく強力なリーダーの言動は大きなパワーを持っています。

グラハムは付け加えます。「お客様との日々のコンタクトの中で、お客様のエモーショナルの方向を論理的に誘導することも可能である。だから、

すべての問題は、永田営業部長、あなたの課題だ

です。」

ボブ・グラハムは筆者

の師匠の1人でありま

す。「エブリイ デイシ

ジョン イズ エモーショナル」。そう、彼はよくホワイトボードに書いていました。お客様の購買意思決定は「エモーシ

ジョン」、つまり感情が決定するということです。

「亮太さん、友人が面

白いことを教えてくれました。道をスキップして歩いてみると、マイナス

なことを考えることほどきかないというのです」「ほつ、それは面白い。英語で感情はエモーシ

ョン。語源はモーション。つまり行動だ。楽しい行動をしているときは、楽しい感情が生まれないのかも生れないね」。

「さつそうと歩き、素

敵な笑顔をたたえ、穏やかに話す。そうした行動

を取っている人からは、ネガティブな言葉は出そ

うにありません。逆にくたびれた姿勢で、ため息ばかりついている人からは、ポジティブな言葉は

出そうに感じられませ

ん。行動と言葉と感情は強くリンクしています

ね。やはり、前向きな言動は大きなパワーを持っていますね」。

「雄介君、場所を変えよう。日本で一番美人な女将さんがやっている小料理屋へ行こう」「日本

で一番旨い酒と料理を出すお店ですね。無限の能

力と健康と成功が待っている、僕たち2人で参り

ましょう。スキップしな

がら」(笑)。

「まあ、亮太さんは雄介とそんなことを話して

楽しんでるんですね」「そうなんだ、雅。それ

から、僕も立ち居振る舞い、使う言葉もポジティブなものだけを選ぶように気をつけている。そし

て、大きな効果を感じている」「祇園の芸妓も、人気者になるには顔や芸も大切ですが、愛嬌、気

(毎月掲載)